

いとしま

5-15
2013
No.81

めざせ完歩!!



糸島市内の自然を満喫しながら約114キロの道のりを歩く「糸島三都110キロウォーク」が4月27日から28日にかけて、丸田池公園を発着点に開催されました。今年で4回目を迎える同イベントには、全国各地からおよそ1,000人が参加。各々が自分の限界に挑戦していました。

■糸島市議会だより

- 糸島市からのお知らせ
- くらしの情報
- 講座&イベント案内
- いとしまの出来事
- 市民のページ
- 広報カレンダー

P8~
P2~
P20~
P23
P24
P25
P26~

自然を楽しみながら、完歩をめざす参加者たち

いとしま
No.81

■平成25年5月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>



防災行政無線放送確認ダイヤル
☎0120(315)470

1.8㎡ 130万円 各種あり
そよ風と読経が流れる、こころ癒せる空間。
志摩富士見霊園
霊園墓地経営許可番号61-公営378号
お問い合わせ お申し込みは
●志摩富士見霊園 お客様相談室 ☎0120-1194-01
〒819-1305 福岡県糸島市志摩馬場733
TEL(092)331-7818
インターネットもご利用の方は
志摩富士見霊園 検索

軽費老人ホーム 師吉荘 ヘルパーステーション 優
全室個室でプライバシーの守れる施設です。
要支援・要介護(1~3)の方も入居できます。(準入居も可能です)
一時入所金不要・月額60,210円~(介護保険利用料は別途料金がかかります)
師吉荘 ☎092-327-1231
介護を必要とされる方のご家庭を訪問し、食事や排泄、着替えなどの介助と介護全般のサポートを致します。
優 ☎092-327-8580
社会福祉法人 友泉会 〒819-1314 福岡県糸島市志摩師吉739-1

広報 九州住生活相談協会 住宅購入、リフォーム、住宅ローン返済、相続など **ご相談無料**
住まいと不動産に関するお悩みをどなたでも **無料** で相談できる第三者相談機関です。
一般社団法人九州住生活相談協会
事務局 福岡市中央区築港1-15-13 5F
佐賀事務局 佐賀県鳥栖市秋葉町3-18-6 3階
開所時間 平日9時~18時 休所 土曜・日曜・祝日
※土日祝日も平日の事前予約でご相談可能です。
詳しくはHPへ ☎0120-121-363 <http://kyujuu.org>

イオン志摩湯 かねきの湯
大浴場や露天風呂に加え、完全個室で湯上がりもゆっくりとくつろげる家族風呂(6室)
大人:500円/子ども(小学生)300円/未就学児無料
住 福岡県糸島市志摩津和崎29-1イオンスーパーセンター志摩店横
番 7:00~24:00 (最終受付 23:30)
休 なし
P 1500台 (共用)
<http://www.maneकिनoyu.jp/> ☎092-329-4126
「広報いとしま」特別クーポン
入浴料 半額 or 家族風呂
※有効期限は月末まで・入浴料は土日と使用不可・家族風呂は平日のみ・クーポン1枚で4名様までご利用いただけます。

市のフェイスブックページで糸島の新鮮な情報を発信しています。 <http://www.facebook.com/city.itoshima.jp>
糸島市の木・花・キャラクター・シンボルカラー
市の木 カエデ 市の花 ハマボウ 市のキャラクター いとゴン 市のシンボルカラー 黄色
R100 広報「いとしま」は、環境保護のため再生紙を使用しています。

警察署& 保健福祉事務所 講座メニュー

以下の講座への申し込み・問い合わせは、直接、関係機関へ申し込んでください。

糸島警察署の講座メニュー

No.	講座名
1	警察署の仕事
2	防犯指導講話
3	振り込め詐欺防止講話
4	薬物乱用防止教室
5	交通安全教室
6	暴力団排除に向けて

申し込み・問い合わせ

糸島警察署総務課 ☎(323)0110

糸島保健福祉事務所の講座メニュー

No.	講座名
1	身近な薬のお話
2	薬物乱用防止教室
3	人生の最期をどこで過ごしますか？～在宅医療について～
4	生活習慣を「カ・エ・ル」
5	がん検診のすすめ
6	こころの健康、大切にしていますか？
7	あせらず、のんびり・ゆつくりと～心の病 統合失調症～
8	酒は百薬の長というけれど…？
9	働く人のメンタルヘルス
10	食中毒予防のお話
11	犬を飼うってステキ…ですか？
12	性感染症は他人事！？
13	ひよっとして結核？ 結核について知りたいあなたへ
14	防げます!! O157、ノロウイルス
15	インフルエンザについて
16	一人で悩んでいませんか？
17	ひとり親家庭(お母さん)のみなさまへ

申し込み・問い合わせ

糸島保健福祉事務所総務企画課 ☎(322)5186

※糸島警察署および糸島保健福祉事務所については、原則として平日のみ、勤務時間内の派遣となります。

お申し込み、
お待ちしております。

糸島市の出前講座メニュー

No.	講座名	担当部署
1	市長と語ろう「どこでも市長室」	秘書広報課
2	選挙制度のおはなし	総務課
3	地方自治と地方公務員	人事課
4	糸島市の台所事情	財政課
5	防災講座 ～災害から命を守る～	危機管理課
6	放射線基礎講座	
7	これからの糸島 ～人も元氣 まちも元氣 新鮮都市いとしま～	経営企画課
8	統計で見る糸島 ～糸島市をもっと知ろう～	
9	市役所の仕事のしかた	
10	楽しく国際交流	
11	NPO、ボランティアって、どんなこと？	地域振興課
12	参画と協働のまちづくり	
13	利用してますか？公共交通	
14	知っていますか？情報公開・個人情報保護制度 ～情報は市民と行政の共有財産です～	情報政策課
15	こんにちは「市民課窓口」です	市民課
16	身近な税のおはなし	税務課
17	伝えますごみ減量の秘策	
18	みんなに知ってほしい、身近な環境問題	生活環境課
19	はじめよう省エネ生活	
20	来て、見て、知って ごみのこと	環境施設課
21	出張！なんでも相談保健隊 ～血圧編～	健康づくり課
22	介護保険制度のおはなし	介護保険課
23	国保制度って、どんなしくみ？	
24	国民年金制度について	国保年金課
25	後期高齢者医療制度って、どんなしくみ？	
26	生活保護制度について	保護課
27	障がい者の福祉制度について	
28	日本赤十字社の活動	福祉支援課
29	認知症サポーター養成講座	
30	子育て応援教室	子ども課
31	人権センター見学	
32	女性への暴力	人権・男女 共同参画 推進課
33	人権尊重のまちづくりについて	
34	男女共同参画ってな～に	
35	出納事務のおはなし	会計課

1 番 ☎62 番
糸島市生涯学習課
☎(322)2092
FAX(327)2707
糸島市消防本部総務課
☎(322)4222

※申し込み、問い合わせは、
お申し込み、
お待ちしております。

No.	講座名	担当部署
36	市街化調整区域での区域指定による開発について	都市計画課
37	土地と建物と道路について	
38	都市計画のしくみと種類	
39	これからの都市づくり ～都市計画マスタープラン～	
40	区画整理のしくみ	都市整備課
41	交通バリアフリーによる人にやさしいまちづくり	建設課
42	身近な道路のおはなし	
43	グリーンツーリズムって、な～に？	農業振興課
44	市民で育む「農業・農村が持つ多面的な機能」	
45	森の役割	農林土木課
46	糸島市の水産業について	水産振興課
47	きて！みて！いとしま	シティセールス課
48	悪質商法から身を守るために	
49	消費者センスをアップしよう	商工振興課
50	企業誘致	
51	九州大学との連携によるまちづくり	学研都市づくり課
52	上水道のしくみ	水道課 業務課
53	下水道って、な～に？	下水道課 業務課
54	よごれた水がきれいになるまで	下水道課
55	栄養バランスのとれた豊かな学校給食	教育総務課
56	子ども会活動～子どもが生き生きとするために～	
57	子どもたちを健やかに育むために	生涯学習課
58	身近な図書館のおはなし	
59	私たちの市の文化財	文化課
60	議会議事ってどんなところ？	議事課
61	チェックしてます、役所の仕事	監査事務局
62	糸島市農業委員会の概要	農業委員会
63	庁舎見学	消防総務課
64	防火教室	
65	住宅火災への備え	予防課
66	糸島市の防災～覚えておこう！災害への対応～	警防課
67	救急講習・救急救命	警備課

※消防本部が担当する講座(No.63～No.67)は、
直接、消防本部へお申し込みください。

出前講座とは
出前講座は、市民のライフ
スタイルに応じて、希望する時間・
場所に市職員が出向き、業務
の説明や専門知識を生かした
話をします。糸島市保健福祉事務所や糸
島警察署が担当する講座も
あります。

5人以上のグループで
対象
市内に居住、通勤または通学
するおおよそ5人以上の団
体やグループが対象です。

申込方法
講座開催予定日の14日前ま
でに申込書を提出してくだ
さい。電話やFAXでも受け
付けます。ただし、業務の都
合により、希望に添えない場
合があります。

開催日時
講座は土・日曜日、祝日も行
います。時間は9時～21時の
90分以内です。

会場の手配は申請者で
講師料は不要ですが、会場
は申請者で手配してください。
※糸島市内に限ります。

糸島市 出前講座

あなたの「知りたい、聞きたい」を
市職員がお届けします

市では、市政の情報を積極的に発信することでみなさんに理解してもらい、市民協働のまちづくりを進めるため、出前講座を開講しています。



どこでも市長室の様子

ITOSHIMA CITY
INFORMATION糸島市長と市議会議長
交際費の支出状況報告

問い合わせ

糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111
糸島市議会事務局 ☎(332) 2084
糸島市公式HPより 交際費 従来

■ 平成24年度市長・議長交際費支出状況

種 類	市長交際費(円)	議長交際費(円)
香典・生花	135,000	20,000
総会など祝金	216,000	98,000
激励金	80,000	20,000
土産など	240,070	86,723
見舞金	0	0
協賛金	37,380	0
表彰式などの生花	0	15,000
合 計	708,450	239,723
予算額	1,300,000	500,000

平成24年度の市長および市議会議長の交際費の支出状況は、左表のとおりです。

詳しくは市ホームページや市役所本庁舎・支所の情報公開コーナーで閲覧することができます。

糸島市議会事務局 ☎(332) 2084

市議会議長交際費について
市長交際費について
糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111

歯の健康のつどいに
参加しませんか

日程 6月8日(土) 14時30分～16時30分

場所 伊都文化会館

糸島歯科医師会では、今年も歯と口の健康週間に「歯の健康のつどい」を開催します。当日は、歯に関する優良者表彰や健診、歯みがき指導など、もりだくさんの内容を予定しています。みなさんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

内容

表彰式

8020表彰(自分の歯が20本以上残っている80歳の人を表彰)・園児の歯の優良者表彰・3歳児表彰(該当者には通知があります)

その他イベント

歯みがき指導やフッ素によるブクブクうがい、

歯の無料健診や相談、口腔がん健診、コンピューターによる歯周病診断など
※歯の無料健診・口腔がん健診は「糸島口腔保健センター」(糸島市前原東2-7-52)で実施します。

問い合わせ 糸島歯科医師会 ☎(324) 3220

がん検診無料クーポン券を利用して、
がん検診を受けましょう。

※検診の詳細は送付書類や糸島市健康情報誌をご覧ください。

「忙しい」で検診のチャンスを逃さないで！

がん検診の受診を促進し、がんの早期発見と正しい健康知識の普及啓発を目的に、がん検診推進事業を実施します。

下記の生年月日に該当した対象者へ、無料で検診が受けられるクーポン券を5月上旬に送付しています。

■ 子宮頸がん検診

対象年齢	生 年 月 日
20歳	平成 4年4月2日～平成 5年4月1日
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日

女性特有のがんは増加の一途

女性のがんで一番多いのは乳がんですが、最近では子宮がんが増加しています。子宮体がんの増加に加え、子宮頸がんが20歳代から30歳代前半の若い女性に増えています。

■ 乳がん検診(女性)・大腸がん検診(男性、女性)

対象年齢	生 年 月 日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日
45歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日
50歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日
55歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
60歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332) 2069

原子力豆知識

シリーズ②

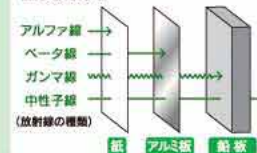
原子力に関する基礎知識を分かりやすく紹介します。

放射線には4種類あり、2つの特徴を持っています。

特徴1

放射線には物質を通り抜ける(透過)性質があります。

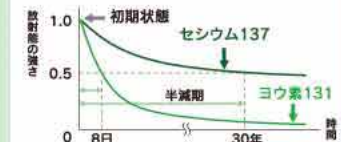
アルファ線は、エネルギーは強いですが透過力は弱く、紙一枚で止まります。逆に、ガンマ線はエネルギーは弱いですが、厚い鉛板でやっと止まります。



特徴2

放射線には時間の経過とともに減少していく性質があります。

図に示すように、放射線の強さが最初の半分になるまでの時間を半減期といいます。放射性物質によりこの値は異なります。半減期の一例として、ヨウ素は8.0日と短く、セシウム137は30年と長い特性を持っています。

放射線の種類と
特徴について

問い合わせ 糸島市危機管理課 ☎(332) 2110

糸島市議会だより

平成25年第2回定例会(3月議会)が3月1日、26日までの26日間開催され、46件の議案が審議されました。
また、今定例会の会期中に、予算特別委員会が開催され、平成25年度の当初予算が審査されました。

真名子木の香ランドの指定管理者はどのような業者か

条例議案

糸島市森林公園
真名子木の香ランドの
指定管理者の指定
について

(議案の説明)平成25年4月1日から平成30年3月31日までの間「真名子木の香ランド」の運営を委任する指定管理者を決定するために、議会の議決を求めるもの。

伊藤千代子

指定管理者となった業者に

ついて、選定の経緯、資本金、従業員数、委託内容などのようになっているのか。
また、委託料についても伺う。
指定管理者を募集し、平成25年1月の指定管理者選考会において選定された。
資本金は9800万円、従業員数は827名、委託内容は施設利用申請の受付と許可、維持管理、自主事業の企画などである。
また、委託料は257万3000円である。



緑に囲まれる真名子木の香ランド

前原東土地区画整理事業への補助金について問う

平成24年度糸島市一般会計補正予算(第7号)

前原東土地区画整理事業費

(補正予算の説明)公園や水路、区画道路などを整備する事業である。
国の緊急経済対策に伴い、後年度に実施が予定されていた事業を、前倒しで行うために予算措置を行うものである。
また、補助金の割合は、国と市がそれぞれ2分の1である。

古川忠正
伊藤千代子

「都市再生土地区画整理事業補助金」が計上されているが、何に使われるのか。

区画道路9200m、公園の造成42000㎡、水路の築造7300mの整備費用に充てられる。

それぞれの公共施設に対して、幾ら補助されるのか。

前原東土地区画整理事業事業完了は平成30年度の予定。
計画人口は10222戸、計画人口は3607人、家屋などが充足された後は年間2億1000万円の税収が見込まれる。

補助金の総額は幾らか。
事業費は約32億円であり、補助金は国、県、市を合わせて約16億円となる見込みである。

また、国と市とで補助金の割合はどのようになっているのか。

区画道路に9700万円、公園の造成に2300万円、水路の築造に1億3000万円を交付する。

また、補助金の割合は、国と市がそれぞれ2分の1である。

賛否が分かれた案件

(表の見方)○は賛成の議員、●はそれ以外の議員

議案名	議 員 名(議席番号順)																					議決結果		
	吉村 勝	寺崎 強	古川 忠正	谷口 一成	浦伊三 三	井上 健作	伊藤 千代子	曾和田 正子	吉丸 克彦	江頭 晶子	笠原 純夫	堀田 勉	渡辺 久一正	中嶋 正信	三崎 俊蔵	黒田 公二	田原 耕一	小島 忠義	三崎 榮幸	中村 進	松月 よし子		伊安 達成	
平成24年度糸島市一般会計補正予算(第7号)	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
糸島市森林公園真名子木の香ランドの指定管理者の指定について	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度糸島市一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度糸島市介護保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。

全会一致の案件

付託委員会	議案名
総務文教 常任委員会	糸島市飲酒運転撲滅に関する条例について 糸島市立学校設置条例の一部を改正する条例について 糸島市体育施設条例の一部を改正する条例について 糸島市立小中学校施設開放に関する条例の一部を改正する条例について 職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について 糸島市新型インフルエンザ等対策本部条例について 糸島市児童福祉施設の設置に関する条例及び糸島市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市特別会計条例の一部を改正する条例について 糸島市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について 糸島市高齢者いこいの家条例の一部を改正する条例について 糸島市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市クリーンセンター条例の一部を改正する条例について 財産の処分について(議案第22号) 前原第2放課後児童クラブの指定管理者の指定について 糸島市休日・夜間緊急センターの指定管理者の指定について 糸島市道路構造の基準に関する条例について 糸島市高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例について 糸島市道路標識の付法に関する条例について 糸島市準用河川に係る河川管理施設等の構造の基準に関する条例について 糸島市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について 糸島市公園条例の一部を改正する条例について 糸島市営住宅条例の一部を改正する条例について 財産の処分について(議案第23号) 市が管理する道路の歩道の止まり基礎による歩行者転倒事故の損害賠償及び和解について
建設産業 常任委員会	平成25年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 平成25年度糸島市造船事業特別会計予算 平成25年度糸島市二文福吉財産区特別会計予算 平成25年度糸島市二文一貴山財産区特別会計予算 平成25年度糸島市水道事業会計予算 平成25年度糸島市下水道事業会計予算
予算 特別委員会	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の一部変更に関する協定について 平成24年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号) 平成24年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 平成24年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算(第4号) 平成24年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 平成24年度糸島市水道事業会計補正予算(第3号) 平成24年度糸島市下水道事業会計補正予算(第3号) 訴えの提起について
委員会に 付託しない議案	糸島市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市議会会議規則の一部を改正する規則について
議員提出議案	

3月定例会

議会だより

予算特別委員会

3月定例会では、議員全員で構成する予算特別委員会を設置して、平成25年度の各会計の当初予算について審査を行いました。
ここでは、委員会における質疑の一部を掲載します。

一般会計予算

歳出

森林再生
プロジェクト事業費

プロジェクトの内容と、どのような団体に事業運営を委託するのかを伺う。

また、どのくらいの間伐面積を見込んでいるのか。
（井上健作議員）

間伐材などの搬出・集荷・供給体制を構築することにより、多様な森林保全の担い手を育成するプロジェクトである。

運営委託者としては、木材市場の経営者や、森

林組合などを候補として考えている。補助金交付の対象とする間伐面積は、初年度（半年）は約5haであるが、3年目にはその10倍を目標にしたい。

高性能林業機械の導入補助金として500万円計上されているが、どのような機械か。

（波多江一正議員）
間伐をした木材をつかむ機械と運ぶ機械の2つである。



間伐作業の様子

九州大学連携推進費

九大生に対する自転車購入補助金として、1件につき1万円を補助するため100万円が計上されているが、大学生が卒業した後、その自転車はどうなるのか。

（古川忠正議員）
補助金の返還は求めない。学生が4年間使った後、まだ丈夫な自転車であれば、有効に活用していただきたい。



定住促進事業費

「空き家活用リフォーム事業補助金」について、補助金交付の対象となる要件と、交付額について伺う。
（黒田公二議員）

空き家を購入し、居住部分を改修して、本市に定住する市外の人に対して、改修費用の2分の1を補助金として交付する。
なお、1件当たりの限度額は50万円であるが、夫婦のどちらか一方が、40歳未満である場合は、限度額が70万円となる。



図書館等教育関連施設整備事業費

糸島市図書館（はびるす館）が、九州電力前原営業所の跡地に移転される予定とのことだが、そこに面する道路の道幅は狭く、交通量が多い。

来館する子どもたちの安全をどのように確保するのか。
（黒田公二議員）
周辺の交通環境は認識している。玄関の付け替えや、2方向からの進入など、最善の方法を考えて実施設計に取り入れる。

土地は単価幾らで購入するののか。

また、建物の耐用年数はどのくらいか。

（伊藤千代子議員）
土地の購入単価は1坪当たり約6万円である。
コンクリート造りの建物の、一般的な耐用年数は50年とされており、購入する建物は建築から22年が経過したものである。

在宅老人福祉費

「緊急通報装置貸与事業委託」について、どのような人が装置の貸与を受けるのか。
（黒田公二議員）

本市に居住する単身世帯、またはこれに準ずる世帯で、健康などに不安がある人①おおむね65歳以上の高齢者②身体障害者手帳を持っている人③その他市長が必要と認めた人に対し、装置を貸与する。

通報装置が作動したら、誰が対応することになるのか。
（松月よし子議員）
前原地区は、委託先のセコムからの電話に回答がない場合、セコムの警備員と、市の消防署の救急隊員が現場に駆け付ける。二丈・志摩地区は、安全センターからの対応に回答がない場合、まず指定された協力員と救急隊員が駆け付け、協力員が対応できない場合は、西日本タクシーの運転手（介

護資格所有者）が現場に駆け付ける。
※平成25年4月以降は、協力員の駆け付けが廃止され、救急隊員とタクシー運転手が対応する。

その他企画費
（移動天文台）

移動天文台の備品購入費として、約1480万円計上されているが、どのようなものか。また、市民個人としても見ることができるのか。

（小島忠義議員）
移動天文台とは、望遠鏡をワゴン車に積んで運び、

地域で星空の観望会を開催するというもの。望遠鏡は、口径35cm、最高倍率が700倍の本格的な反射式望遠鏡である。
市が、観望会の開催日時や場所をPRし、市民のみなさんに参加していただく。

「いとしま天文台活用業務委託」について、どのような形態で天文台を活用していくのか。

（松月よし子議員）
市が業者に委託し、業者が観望会の年間計画を立て、この計画に沿って地域に出向いて観望会を開催する。



「夏の星空親子観望会」の様子



糸島市図書館（はびるす館）の移転予定地

土地と建物の購入費について、不動産鑑定を行った適正な価格であるのか。
（江頭晶子議員）
不動産鑑定は行っていないが、市場価格を調査した結果、時価の3分の1程度の購入価格となっている。

周遊観光バス
運行事業費

運賃収入が少ないようだが、どのようにして乗客を増やすのか。

（古川忠正議員）



観光客の受け皿である地域と、バスの運行をどのように連携させていくのか。
（松月よし子議員）
利用促進を図るためのPRと併せて、どのような「おもてなし」ができるかなど、受け皿である地域と協議していく。

行政視察報告

委員会では、市政の発展と向上を目的に、他自治体などの先進的事例の視察を実施しています。

議会活動に関する調査特別委員会

井上健作(委員長)・笹栗純夫(副委員長)・寺崎強・伊藤千代子・江頭晶子・三嶋俊成・三嶋栄幸・松月よし子・徳安達成

議会活動に関する調査

●福島県会津若松市

(2月6日)

会津若松市議会(議長は議会改革について先進的に取り組んでおり、議員が地域に出向いて意見交換会などを行っている議会である。

以下の点において参考になった。

●議会基本条例や議員政治倫理条例の策定に、公募市民や学識経験者が参画している。



会津若松市における視察の様子

総合運動公園等調査特別委員会

田原耕一(委員長)・中村進(副委員長)・浦伊三次・吉丸克彦・波多江一正・堀田勉・中嶋正信・黒田公二

田尻グリーンフィールドについて

●西南学院大学

(2月15日)

福岡市西区田尻に整備された、大学生の練習用の施設である。近隣の住民や小・中学校には無償で開放されている。

総面積約13.5haの中に、ラグビー場、アメリカンフットボール場、野球場、サッカー場、陸上競技場など多数の競技施設が整備されている。

整備費用は合計約6億5000万円であり、大規模な建造物が無くグラウンドが主な施設であるため、年間の管理経費(人件費と光熱水費を除く)は約2000万円程度である。

施設が抱える課題は、海の近く位置しているため年間をととして強風が吹き、ス



多くのスポーツ施設が整備された田尻グリーンフィールド

議会だより

くなりつつある。

分科会での自由討議が活発であり、今後は、正式な委員会においてもできるように検討を始めている。

〔活用すべき事項など〕

「市民と議会が結び付き、市民意見を後盾にして活動すること」いう考え方が、会津若松市議会の自信と活力になっていること。

●千葉県我孫子市

(2月7日)

我孫子市議会の取り組みにおいては、以下の点に注目した。

●各委員会に市長が出席して押しボタン方式による「投票ボタン」を各議員席に設置。請願者・陳情者からの意見陳述を実施し、インターネット中継でも公開している。

改選前に「市議会に関する市民アンケート調査」を実施。予算委員会が事前審査の中で、予算を修正させたことがある。

〔活用すべき事項など〕

①「常任委員会のインターネット中継」を実施してい

議会案

▼発議

糸島市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

〔内容〕

これまでの定額による費用弁償の支給を改めて、距離に応じて実費相当額を支給するために、条例の一部を改正するもの。

▼発議

糸島市議会会議規則の一部を改正する規則について

〔内容〕

これまで公務として位置付けられていなかった、「広報編集委員会」を公務として位置付けるために、所要の改正を行うもの。

採決の結果、いずれも可決となりました。

第1回臨時会

平成25年第1回臨時会が、2月13日に1日間開催され、5議案が審議されました。

●公平委員会委員の選任について

〔内容〕公平委員会委員の1名の任期が満了となることに伴い、同人を再度同委員に選任するもの。

地方自治法の改正に伴う条例規則の改正

糸島市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例について

〔内容〕公聴会などに参加した者に係る実費弁償について定めるもの。

糸島市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について

〔内容〕「政務調査費」の名称を「政務活動費」へ改めるとともに、併せて政務活動費を充てることができる経費の範囲および政務活動費の使途の透明性の確保について定めるもの。

糸島市議会委員会条例の一部を改正する条例について

〔内容〕常任委員の所属などについて定めるもの。

糸島市議会会議規則の一部を改正する規則について

〔内容〕会議における公聴会の開催などについて定めるとともに併せて協議等の場「の設置などについて定めるもの。



ボタン式採決による結果表示画面(我孫子市議会)

市の長期総合計画(基本計画)を、議会の議決事件に追加。政策説明会を開催し、市の重要政策の説明を市長に求める。

議会の災害対策支援本部設置要領を制定。

常任委員会・特別委員会のインターネット中継を開始。

〔活用すべき事項など〕本市議会においても、災害時における議員の行動指針の導入について議論を深める必要がある。



鶴ヶ島市の議場風景

伊藤 千代子 議員

中学校の「柔道」授業と子どもの安全について

問 本市の中学校でも柔道の授業が始まったが、平成24年度中の事故の件数とけがの程度を尋ねる。

答 柔道の授業中に発生したけがは4件である。けがの程度は、足首の筋を伸ばしたものが1件、足の小指の骨にひびが入ったものが1件、鎖骨の骨折が2件である。

問 柔道が必修科目となったことで、市は指導経験が無い教師に講習を受けさせる機会を設けていると考えるが、何時間の講習を行っているのか。

答 柔道を指導する体育の教員は、武道が必修化される前に3日間の指導者講習会を全員受講している。加えて、体育の教員でつくる研究部会でも授業研究などを行っている。



問 外部からの指導者の配置や、衝撃を緩和するマットなど、用具についての予算措置はどのようにしているのか。

答 外部からの指導者については、学校の要望に応じて配置するための予算を確保している。また、生徒の安全を守るためのヘッドギアや、投げ込みマットについては、授業の実施前に整備が完了している。

前原東土地区画整理事業と地場産業の振興について

問 元請け業者の下請けに、地元業者が入っていないようだが、地場産業の振興のために、地元業者を下請けに入れるように要望したのか。

答 地場産業の振興のため、再三にわたって要望を行っている。

公平公正な入札と契約のあり方について

問 姫島介護福祉施設の新築工事の入札結果について、落札率が99.3%と極めて高く、さらに入札に参加した2社の応札額は同額であった。この入札結果について市はどのように認識しているのか。

答 予定価格と最低制限価格の範囲内であり、何ら問題はないと考えている。また、応札価格については、市は答える立場にない。提出された工事費内訳書を確認した結果、適正に計算された額という認識である。

井上 健作 議員

糸島市誕生3年・今、未来について

問 合併前に、合併することのメリットとデメリットが市民に示されていたが、どのような対応を行い、どのような成果を得たのか。

答 合併により、効率的な人員配置や事務処理が可能となり、合併後3年間で、約70人の正規職員を削減した。少子化への対応として、小学校就学前まで医療費の自己負担を無料化するなどサービス向上を図った。

財政面では、約55億円もの経費を削減し、これを市民サービスや社会保障費の財源に充てている。

合併により、日常生活圏と同一区域になったことで、公共交通や企業誘致などに一体的に取り組んでいる。また、地域資源が集約され、注目を集めている。

問 本市においても人口減少や少子高齢化が進む中、増加し続ける社会保障費が問題となつてくると考えるが、どのような抑制策があるのか。

答 市民の健康寿命を延ばし、元気で健康な市民を増やす。
具体的には、生活習慣病予防のためのウォーキングの普及、特定健康診査の自己負担の無料化の継続、九州大学との連携による食と健康の研究などに取り組む。

波多江 一正 議員

中山間地の農業環境について

問 本市の中山間地の農業環境について、どのような問題意識を持っているのか。

答 中山間地域の農業は農地が狭く、農道や水路などの管理にも手間がかかり、鳥獣被害も多いため、営農条件が厳しいと考えている。



問 中山間地では、70歳代や80歳代の人々が就農されているケースも見受けられるが、将来、どのようなことになるかと予測しているのか。

答 平成22年の農業就業人口の高齢化率は50.5%で、確実に上昇している。そのため、市は新規就農者の参入支援に取り組んでおり、その中で中山間地における就農も見込めると考えている。

松月 よし子 議員

松林の保全再生について

問 松苗を植えてから、防風機能を持つまでに成長するには15年から20年かかるとのことだが、それまでの期間、どのような対策が考えられるのか。

答 防風ネットやフェンスなどは費用と景観の面から現実的ではないと考えている。松林の伐倒駆除や薬剤散布、草刈り、清掃を徹底して、残った松を松くい虫から守り、松苗を植林して育てていく以外に方法はないと考えている。

問 市内では、松林の保全活動が多く実施されているが、どのような活動が展開されているのか。

答 芥屋、香月、寺山、深江の4行政区と、福音校区では下草刈りが実施されている。また、校区まちづくり事業の取り組みとして、深江の松林と砂浜の清掃活動が年4回実施されている。



手入れが行き届いていない竹林

竹の活用について

問 放置竹林や農地に侵入した竹林への対応策を今後検討することだが、検討すべき課題は何か。

答 資源としての竹の活用方法や、伐採・搬出・流通の方法、経費に見合う竹製品の価格設定など、これらの仕組みづくりを研究する必要がある。

問 竹林の状況を把握するためのマップを作成することについて、どのように考えるか。

答 林班図や森林簿、耕作放棄地の調査結果から図面は作成できる。またGIS（地理情報システム）を活用して、竹林の面的広がりを示す図面も作成可能であり、これらを活用して竹林整備を推進する必要があると考えている。

問 新規就農者が本市への移住を希望した場合、空き家を紹介する制度はあるのか。

答 空き家の所有者の意向を伺った上で、空き家の登録を行い、平成25年度より市のホームページで紹介していく。

新規就農者を含めて大いに活用していただきたい。

図書館サービス基本構想検討委員会について

問 委員会が行った中間報告の内容はどのようなものか。

答 中間報告の要旨は、「二丈館については、二丈庁舎1階を基本的に使用し、全館を生涯学習施設として有機的に活用する。志摩館については、志摩庁舎1階全フロアを図書館として活用することとしている。」

問 図書館サービス向上させるための施策について、教育委員会の基本的な考えを伺う。

答 二丈館と志摩館の開館に向けて5万冊以上を購入し、現在では約23万冊となり、充実してきている。

本館・二丈館・志摩館の3館での蔵書計画を考えており、全体の蔵書バランスや公共図書館に望ましい基準なども参考に、予算の範囲内で整備を進めていく。

堀田 勉 議員

国際リニアライダー（LRC）計画について

■計画の概要を尋ねる。

■LRCは、地下100mのトンネル（全長30kmから50km）内に、直線の加速装置を備えた施設である。

■トンネルの一方から電子一方から陽電子を放射し、光の速度まで加速して、衝突させ、宇宙誕生の時に起きた大爆発（ビッグバン）を人工的に作り出し、物質の成り立ちを解明する装置である。

■経済波及効果をどのように把握しているのか。

■LRCの建設費は、約8000億円、雇用が7万人を超え、国内の経済波及効果は1兆円を超えると推計されている。

■また、建設後の研究期間は20年間と想定され、研究者約3600人とその家族の経済活動などを含めると、毎年6000億円程度の国内経済波及効果があると推計されている。

定住化促進対策について

■本市の人口が伸び悩んでいる要因は何か。また、それに対する定住化促進策はどのようなものがあるのか。

■住宅やマンションの受け皿が少

ないこと、子育て世代の減少や未婚者が増加していることから転入者と出生者が減少し、入学や就職に伴う転入者が増加している。

■定住促進策は、産業の振興、働く場や住む場所の確保、子育て支援があるが、新たに、九大生の定住促進、空き家のリフォーム補助、新婚生活の応援祝い金などに取り組むみたい。

糸島市商工業振興計画について

■本市の商工業の現状と課題はどのようなものか。

■商業は、長引く不況による購買力の低下、郊外店舗への消費の流出などの影響により、小売業などの年間販売額が低下している。

■工業は、他市と比べ製造業などの集積と出荷額が低い状況である。

■商工業の共通課題として、事業者の意欲の向上、後継者の育成、糸島ブランドを生かした製品開発、販売戦略などが必要とされている。



吉丸 克彦 議員

松枯れについて

■松林を恒久的に維持・保全・育成するためには、何が必要とされているのか。

■保全すべき松林の決定と徹底防除、周辺の松林の樹種転換が必要である。

■松林の徹底防除のために、多くの市民や団体・企業などで松林保全活動が展開されるように望んでいる。

■小・中学校の授業や放課後において、松枯れの発生原因や対策についての学習や、地域住民と共同して植樹や下草刈りなどの取り組みはできないか。

■環境教育の一環として、自然環境の保全やリサイクルの推進など、はたして学習であると考えている。

■現在でも、地域と共に海岸清掃を実施している学校がある。このような活動を農林水産部と協議しながら進めていきたい。

■時間が長かろうとも、本来の松林や里浜を取り戻す覚悟はあるのか。

■先人の努力により残された、本市の貴重な財産である「白砂青松」



市指定の保存木「深江神社のクスノキ」

巨樹・巨木と保存木について

■を失いかけています。市民による松林保全活動が芽生えてきている。森林管理署や九州大学と連携しながら、市民協働による松林の再生と保全に取り組んでいきたい。

■環境省の「巨樹・巨木調査データベース」には、本市の樹木は1本のみ登録されている。他にも登録すべき樹木は多数あると考えるが、いかがか。

■巨樹・巨木の調査は、まだ行っていない。今後の参考意見として、本市が独自に指定した保存木は、旧前原市と旧二丈町の樹木のみであるが、どのような基準で指定しているのか。

■糸島市保存樹に関する規定の中で、基準を設けて指定している。指定する必要があるかどうか今後、検討していきたい。

檜和田 正子 議員

子育てしやすい町づくりについて

■全国的に、小・中学生まで子どもの医療費を無料化する自治体が多くなっているが、本市も拡大できないか。

■子ども医療費無料化の拡大については、財政的課題もあることから、小学校低学年の入院医療費の無料化について、今後検討していく。

■就学援助制度について、4人家族の場合では、福岡市は450万円、本市は406万円とのことだが、拡大はできないのか。

■福岡市との差については、国が示している生活保護費の地域単価の違いから生まれるものである。本市が低く設定しているものではないので、拡大の考えはない。

■現在、子宮頸がんの予防ワクチンの接種は無料であるが、今後も無料とされるのか。

■現在、国において定期予防接種の方向で検討が進められており、平成25年度から、引き続き個人負担はない。

合併して3年、住民サービスの向上について

■福吉校区と二貴山校区では自主運行バスが走るようになったが、利用



二貴山校区民の足となる自主運行バス

状況と今後の取り組みについて伺う。

■福吉校区では2月末までの利用者が2199人、二貴山校区では運行開始もないが、約1か月での利用者が153人となっている。利用状況を見ながら、ルートや時刻を改善し、利便性を向上させていく。

■自主運行バスとしてではなく、市の責任においてコミュニティバスとして運行するべきではないか。

■交通不便地域において、コミュニティバスを運行した場合、収入が見込めず、市費の投入が増大する。糸島市地域交通計画に基づき自主運行バスを推進していきたい。

合併後に取り組まれた課題について

■二丈地区の公共下水道について、今後の方針を伺う。

■住民アンケート調査の結果を参考に、地域に適した下水道計画を策定したいと考える。

江頭 晶子 議員

公務労働を担っている非正規職員の現状と課題について

■本市の職員について、正規職員の人数と非正規職員の人数を尋ねる。

■平成24年4月1日現在の正規職員数は、一般事務職482人、消防職101人であり、非正規の嘱託職員は172人である。なお、臨時職員数は、平成25年度の予算において年間約187人分を計上している。

■本市の行政改革大綱には、本市における職員の適正人数は440人と記載されているが、その根拠は何か。

■職員の適正人数の根拠は、福岡都市圏10万人規模の市の職員数の状況、国の定員管理診断表の類似団



■体別職員数およびモデル数値を参考に決定している。

■嘱託職員を採用する際には、職務内容や勤務時間、賃金を明示しているのか。また、どの部署が行うのか。

■一般的な勤務および勤務条件の説明は、採用時に人事課で一括して説明しているが、職務内容などについては各所属長から説明をしている。なお、平成25年度からは、勤務条件通知書を添付予定である。

■非正規職員を市の職員として、またパートナリーとして位置付けているのか。

■パートナリー意識を持って連携し、各職場において任務を遂行している。

■アンケートを実施するなどして、非正規職員からのさまざまな声を聞いたことはあるのか。

■各職場において月に1回開かれる職場会議や、嘱託職員で結成する労働組合などとの協議の場において、意見は十分に聞いている。

■放課後児童クラブなど、市が指定した指定管理者の下で働く人たちの健康検査の費用は、事業費の中に組み入れるべきではないか。

■放課後児童クラブの職員の健康検査は、県の補助金が打ち切りになったため、現在、市では費用を出していないが、今後の課題として捉えている。

古川 忠正 議員

インフルエンザについて

本市における過去5年間のインフルエンザの流行状況はどのように推移しているのか。

平成20年が1038人、21年が5021人、22年が3477人、23年が2585人、24年が1904人となっており、その年によって流行の型や規模が異なる。

子どもへのインフルエンザの予防接種についてはどのようにしているのか。



国の予防接種法に基づいて接種を実施している。子どもの予防接種に対する助成は、現段階では考えていない。今後、国や近隣自治体の動向を注視していきたい。

インフルエンザの流行を防ぐためにどのような対策を講じているのか。

例年、冬場に流行することから、9月ごろから広報やホームページで新しい情報を随時提供している。今後も継続して注意を呼びかけていく。

生活保護について

本市において生活保護を受給している人はどのくらいいるのか。また、世帯別・年代別ではどのような状況なのか。

平成25年2月末現在では688世帯、1013人という状況である。世帯別・年代別（多い年代）では左表のとおり。

世帯	世帯数	全体に占める割合(%)
高齢者世帯	291	42.7
母子世帯	29	4.3
障がい者世帯	57	8.4
傷病者世帯	133	19.5
その他の世帯	171	25.1

年代	世帯数	全体に占める割合(%)
50代	126	18.7
60代	181	26.9
70代	159	23.6
80代	90	13.4

※福祉行政報告例による数値。実数と異なる場合があります。

生活保護（世帯別）

本市における生活保護の不正受給の件数と内容について伺う。

平成22年度で20件、平成23年度で28件、平成24年度で18件発生している。その事由として一番多いものは、収入の無申告、次に年金収入の無申告である。

生活保護（年代別）

小島 忠義 議員

高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりについて

平成32年には、本市の高齢化率は30%に達すると予測されているが、高齢化率が30%を超えた社会においてどのようなことが問題となると考えているのか。

生産人口の減少に伴い、税収の減少につながる。医療・介護・年金・高齢者福祉に係る費用が増加する。また、人権問題として高齢者虐待や孤立死なども考えられる。

その結果、社会保障制度の行き詰まりにつながることを考えている。元気な高齢者が、支援を必要とする高齢者の世話をし、介護支援ボランティア制度の導入は有効な手段と考えるが、この制度についてどのように捉えているのか。

介護支援ボランティア制度の導入については、ボランティア活動の場所や事前研修、活動中の事故補償の対応などの課題がある。今後は、既にボランティア活動をしている方々の意向や他の自治体の状況などを見ながら検討したい。



重要な役割を担う「広報いとしま」

広報誌「いとしま」について

広報誌は、市の耳であり、口であり、顔であるといわれるように、重要な役割を担っていると考えるが、編集や発行に当たってどのような役割を果たそうと考えて取り組んでいるのか。

市民へのアンケート調査では、約2割の人は「全く読まない」との回答であったが、地域の出来事などを掲載すると、もっと読んでもらえるのではないかと考えている。

市民へのアンケート調査では、約2割の人は「全く読まない」との回答であったが、地域の出来事などを掲載すると、もっと読んでもらえるのではないかと考えている。

「いとしま」のコーナーで紹介している。市民一人ひとりが広報マンと考えており、情報を提供いただければ取り上げていきたい。

笹栗 純夫 議員

定住促進の取り組みについて

市のホームページにおいて、バナーで本市をアピールしないか。また、物産展とタイアップして定住促進フェアを開催するなど、あらゆる方法を活用しないか。

バナーを作った情報を集約することや、物産展とのタイアップによる定住促進イベントは大変有効と考える。スマートフォンを活用など、あらゆる方法を検討しながら、PR効果の高いものを活用したい。

定住促進への優遇策として、新築住宅の固定資産税を軽減するなど、措置は取れないか。

定住促進策の有力な制度の一つと考えている。空き家リフォーム補助の事業効果や、先行自治体の評価を見極めながら調査研究を進める。

通学路の安全対策について

子どもを交通事故から守るために、グリーンベルト（通学路カラー舗装）を本格実施しないか。

路肩部分のカラー化は、歩道が設置できない箇所の安全対策として有効な手段であるため、今後、補助事業などを活用して事業を進めたい。

地域の安心・安全を強化する防火・救急活動の取り組みについて

聴覚障がい者への配慮として、FAX送信用の「災害通報カード」を市のホームページからダウンロードできるようにしないか。

現在、聴覚障がい者の方を対象に、受信時に通報位置が指令台に表示される「FAX119番システム」を構築しているが、今後は他の障がい者の方などにも利用していただけるよう、専用FAX用紙の各戸配布およびホームページへの掲載を行い、利便性の向上を図っていく。

女性消防分団を結成して、女性団員に緊急手当普及員の資格を取得していただきたいと考えるが、市の見解を伺う。

女性消防分団の増設については、今後、消防団と協議していく。緊急手当普及員の資格取得については、毎年無償で講習会を開催しており、現在資格取得者61人中28人が女性で、緊急手当などの指導を行っている。



応急手当普及員講習の様子

インターネット中継

糸島市議会 検索

<http://www.city.itoshima.lg.jp/site/gikai/>

編集後記

「夢」だけで飯は食えないといわれますが、「夢」を実現すると、話は変わります。今、ILC（国際リニアコライダー）の実現をめざした誘致活動が活発化しています。ILCとは、地下100mの地中にトンネル（全長30kmから50km）を掘り、光の速度に加速した電子と陽電子を衝突させ、ビッグバン（宇宙誕生）直後を再現し、未知の素粒子を作り出すもので、質量の起源や宇宙誕生の謎に迫ることをめざすものです。

この建設候補地が、アメリカ、スイス、日本などとされており、国内では北上山地と春振山地が挙げられています。誘致が実現すると、建設工事だけでも10年間で8000億円、運用が始まれば世界中の研究者が周辺に居住し、経済効果は年間数百億円といわれています。

春振山地に誘致することができれば、糸島市にも大きな風が吹き、子どもたちにも大きな夢を与えることになるでしょう。市議会でも、このように「夢」を実現する議論をしてまいりたいと思います。

広報編集委員会

次回の定例会は、6月3日（月）から開催の予定です。正式には5月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ：糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

暮らしの 情報

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

納期内に納めよう

6月の納期

市県民税	1期分
国民健康保険税	1期分
介護保険料	1期分
水道料金	
下水道使用料	2期分
保育料	6月分
市営住宅家賃	6月分

市内の13団体が連携 不法投棄をパトロール

不法投棄の未然防止や早期発見を目的に、糸島農業協同組合、エフコープ生活協同組合など市内の13団体が監視ネットワークを結びました。

協力体制を強化することで、これまでのパトロールでは発見できなかった廃棄物の発見と、市への通報体制が「明確」となり、不法投棄数の減少が期待されます。



これを機に市内の事業者の参加を呼び掛けていきます

いとしま TOPICS

自動車税の納期は 5月31日まで

4月1日現在の自動車の所有者に、平成25年度の納税通知書をお送りしていますので、期限内に納税をお願いします。

納税期限 5月31日(金)
納税場所 金融機関、指定のコンビニエンスストア
※クレジットカードを利用し、パソコンや携帯電話からも納税できます。

福岡県西福岡県税事務所

〒735-0624

軽自動車税の減免 申請や提出を忘れずに

障がい者などの使用車両、障がい者などが使用する車両の軽自動車税は、障がいの状況

により減免できます。ただし、申請期間中に手続きをしないと、減免できません。毎年、忘れずに手続きしてください。

減免対象 身体障害者手帳などを所持する人やその人の移動のために家族が使用する軽自動車

※減免は、障がい者1人につき1台。普通自動車で減免を受ける場合は、該当しません。

持参するもの

①身体障害者手帳など

②納税通知書

③対象車を運転する人の運転免許証

④印鑑

特別仕様車両など

障がい者が利用するための特別仕様車両や、自主防犯活動に使用される青パトなど公益のために直接専用と認められる

ので、ぜひご利用ください。

※行政相談委員は、社会的信望があり、行政運営の改善に理解と熱意のある人の中から総務大臣が委嘱するものです。

行政相談委員

小島 幸江さん(浦志二丁目、植崎 圭子さん(加布里、瀬戸 好子さん(二ツ福井、扇清人さん(志摩坂志)

問い合わせ

糸島市生活環境課
☎(332)20008

星空ナビゲーター養成講座 の参加者を募集します

市では、移動式の天文台を購入し、各地域に出向いて星空や天体の観望会など、いとしま「夢」創造プロジェクトを今年度からスタートします。これに併せ、観望会などのイベントや指導に携わっていただくボランティアの養成講座を開催します。

星空や天体に興味がある人など、みなさんの参加をお待ちしています。

講座日程 表のとおり

会場 東風公民館

講師 天文ハーストモイ

TA 社長 富田 宜弘さん

定員 50人

料金 無料

回数	日 時	内 容
1	6/23(日)	オリエンテーション
2	7/13(土)	
3	7/30(火)	星座や望遠鏡について学習し、実際に星空を観察
4	9/10(火)	
5	11/12(火)	
6	平成26年2/4(火)	まとめ

※時間はいずれも19時～21時

申し込み・問い合わせ

糸島市生涯学習課
☎(332)20092

読書ボランティア初級講座 の申込み開始

初心者を対象に読書ボランティア講座を開催します。読み聞かせに関心のある人など、ぜひ参加ください。

開催日

第1回 6月11日(火)

第2回 6月14日(金)

第3回 6月28日(金)

開催時間 いずれも10時～12時

場所 糸島市図書館二文館3階

内容

【第1回】講演会「子どもと本を

糸島市税務課
☎(332)1111

地区計画案の 廃案について

市では、寺倉地区地区計画(志摩都市計画区域の都市計画決定に向けた法手続きを進めていましたが、当該地区が地区計画

から5月24日(金)まで

申請期間 納税通知書が届いて

④その他

③対象車両の車検証の写し

②納税通知書

①納税通知書

持参するもの

減免の手続きが必要です。

も同様に、毎年申請期間中に減免の手続きが必要です。

況により減免できます。こちら

車両の軽自動車税も、活動の状

つなぐ

記念児童図書館(別府市)司書

【第2回】読み聞かせ基礎講座

【第3回】読み聞かせ実習

※講座は、原則全3回の受講が必須です。第1回の講演は受講者以外も参加いただけます。

参加費 無料

定員 20人(先着順)

※託児サービスも同時受け付け

申込方法

5月21日(火)10時以降、糸島市図書館(けびるす館)カウンター、または電話で申し込み

問い合わせ

糸島市図書館
☎(332)1432

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

糸島市図書館

指定職員の受け付けを行います。

競争入札参加資格審査申請の受け付けを行います。

受付日時 6月3日(月)～6月28日(金)(土日曜日を除く)

8時30分～17時

※換金などの販売

1部500円で販売しています。

糸島市都市計画課
☎(332)2077

問い合わせ

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

糸島市都市計画課

ご存じですか
行政相談委員

市内では、4人の行政相談委員が身近な相談相手として活躍されています。行政サービスの仕組みや手続きに関する相談などを受け付け、助言や関係行政機関への通知などの仕事を無報酬で行っています。

行政相談の日時は、毎月15日号の広報でお知らせしています

ます。昼間、学校や仕事などで忙しい人など、この機会に検査を受けてみませんか。

検査日時

6月4日(火)16時～19時

※通常検査は、毎週火曜日の9時～10時30分に行っています。

結果説明日時

6月11日(火)16時～19時

場所 糸島総合庁舎1階糸島市浦志(231)

検査項目 エイズ、梅毒、クラミジア、淋病

検査費用 無料

問い合わせ

糸島保健福祉事務所保健衛生課
☎(332)5579

認知症介護者
交流会のご案内

本人や家族にしか分からない不安や悩みなどをさつづけばらんに話し合える集いを開催します。一人で悩まず参加ください。

開催日時 6月8日(土)

13時～15時

開催場所 糸島市健康福祉センターあけ2階

問い合わせ

公益社団法人 認知症の人と家族の会(担当 下村)

☎(325)1675

いとしま Event Guide in Itoshima 講座&イベント案内

九大生がおくる、世界のおもてなし グローバルカフェ いとをかし

5月のテーマは「中国」です。
中国からの留学生が、中国の食文化やマナーなどを紹介。
日ごろ触れ合う機会の少ない九大留学生と交流し、異国の文化を知るチャンスです。気軽にきてください。

5月26日(日)10時～16時
金 前原商店街イリスロード「みんなの家 みちくさ」
Eメール cafemember1102@gmail.com
※フェイスブックで情報発信中！「九大生 いとをかし」で検索！



国際交流

毎月、テーマ国となった留学生店長が、自国のお菓子や飲み物を振る舞いながら、交流イベントを実施中。
学生団体「いとをかし」が、地域の人々と留学生・学生の交流の場をつくることを目的に、企画・運営を行っています。

すくすく子育てセミナー

育児に必要な基本的知識や情報を提供し、育児不安の解消や育児力アップ、友だちづくりを目的として子育てセミナーを開催します。

【セミナー内容】※いずれも10時30分～

- ①6月27日(木) オリエンテーション・乳幼児期に大切にしたいこと／子育て支援センター保育士
- ②7月4日(木) 絵本とわらべ歌／岩橋 佳子さん
- ③7月11日(木) 親子ピクニック／平川 秀子さん
- ④7月18日(木) 食育・離乳食／伊藤 亜矢子さん

定20組 画6月21日(金)までに要申し込み(申し込み多数の場合は抽選)
新生児8か月未満優先・4回連続参加可能
無料
※子育て支援センターすくすく
☎(321)0464

徳泉書道教室作品展

日本習字全国展大会作品も展示
教室開設20周年記念の作品展。
半切4分の1の軸作品を中心に、幼児から大人まで、思い思いの作品約130点を展示します。

6月4日(火)～9日(日)9時～17時
※初日は13時から、最終日は15時まで
伊勢文化会館 無料
岡田智恵美 ☎090(6898)4530

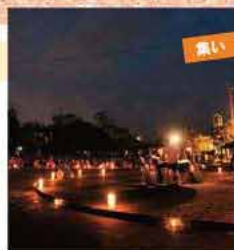
いとしま8・6平和劇 星の灯2013

今から68年前、世界で初めて使用された原子爆弾。その残り火が今もなお平和の灯として、八女市星野村で燃え続けています。

この灯を糸島に灯す、いのちのぬくもりを感じるキャンドルナイト。素敵な音楽とともにお待ちしています。

6月8日(土)19時～21時
吉志摩中央公園
いとしま8・6平和劇 江川 ☎090(5088)5999

15時～プレイベント
スタードーム作り、
ワークショップも開設。
フードコーナーもあります！



キャンドルナイトコンサート

前原公民館 リュース子ども服展示会

お子さまの成長で、サイズが合わず着られなくなった服が大集合。掘り出し物を見つけてませんか。

6月9日(日)10時～11時30分
(無くなり次第終了)
前原公民館 ☎(322)2481

リュース子ども服を
提供ください!!

まだまだ十分着られる
「子ども服」がありましたら
ぜひお持ちください。
※サイズが分かるようにして
おいていただければ助かります。

赤ちゃんサロンあつぷぷ

お母さん同士でお友だちになったり、先輩ママのスタッフとお話しませんか。

5月31日(金)10時～12時
健康福祉センターあごら 教養娯楽室
※1歳半までの赤ちゃんや保護者
※対象児のお兄ちゃんやお姉ちゃんも一緒に参加できます。
子育て支援センターすくすく
☎(321)0464

第4回 糸島市 体育大会



Itoshima City Sports Festival

糸島市体育協会では、下記のとおり体育大会を開催します。日ごろの練習の成果を発揮して繰り広げる、白熱した戦いに声援をお願いします。

糸島市体育大会総合開会式 日時●6月9日(日)8時～ 会場●可也公民館屋内運動施設

平成25年度 第4回糸島市体育大会 競技日程・会場一覧表

競 技 名	日 程	会 場 名	時 間
空手道	6/ 8(土)	前原南小学校体育館	8:30～17:00
国術拳法	6/ 9(日)	東風小学校体育館	8:00～17:00
弓 道	6/ 9(日)	糸島農業高等学校弓道場	8:00～17:00
ソフトボール	6/ 2(日)	曾根運動場・野球場	7:30～16:00
		引津運動公園グラウンド	
		立花運動場	
ゲートボール	6/10(月)	篠原1区ゲートボール場	8:30～15:00
軟式野球	6/ 2(日)	多久・曲り田野球場	7:00～18:00
	6/ 9(日)	曾根・芥屋野球場	
	6/16(日)	曾根・芥屋野球場	
バドミントン	6/ 9(日)	志摩体育館	8:30～18:00
卓 球	6/16(日)	志摩体育館	7:30～18:00
バレーボール	6/23(日)	引津・桜野小学校体育館	女子の部8:00～18:00
	6/16(日)	桜野小学校体育館	ジュニアの部8:00～18:00
	6/16(日)	可也小学校体育館	ソフトバレー 8:00～17:00
グラウンドゴルフ	6/13(木)	二丈交流体験広場	8:00～15:00
剣 道	6/ 9(日)	糸島高等学校多目的アリーナ	8:00～17:00
柔 道	8/ 4(日)	糸島高等学校武道場	9:00～16:00
体 操	6/ 9(日)	糸島農業高等学校体育館	9:00～15:00
バスケットボール (ミニバスケットボール)	6/23(日)	加布里小学校体育館	8:00～19:00
	6/30(日)	前原小学校体育館	
	7/ 7(日)	南風小学校体育館	
フォークダンス	6/16(日)	前原公民館大ホール	9:00～16:00
ビーチボールバレー	6/16(日)	曾根体育館	8:30～17:00
ファミリーバドミントン	6/23(日)	曾根体育館	8:30～18:00
水 泳	8/ 4(日)	糸島高等学校プール	9:00～12:00
ボウリング	6/ 9(日)	スポーツ福岡	10:30～14:00

問い合わせ 糸島市体育協会事務局(生涯学習課内) ☎(332)2092

糸島人

Itoshima Bito

vol. 26



消防団にも入団し「地域に貢献したい」と語る福井さん

まちの縁側から、
地域コミュニティを
創造する

シェアハウスまちの縁側へ糸島に住む
九州大学大学院比較社会文化学府 博士課程2年
福井 崇郎さん(長崎県出身・篠原在住/25歳)

「15畳の土間を活用した地域の場づくり」を条件に空き家を改修し、住人を募集した九大空家プロジェクト。これを機に、昨年2月末から住居の一部を地域に開放し、まちの縁側へ糸島を展開しているのが福井さんだ。

九州大学大学院で政治学を専攻し「地域文化に根差した持続可能な共同体(コミュニティ)のあり方」をテーマに、「暮らしながら共に助け合える社会」について研究している。理論だけではなく「当事者」として地域に入り、現場も大事にしている。糸島の基本理念も、糸島への思いを持つ人たちが出会い、語り、つながって、何かが動き始めるきっかけをつくること。その実践の拠点として、地域を巻き込んださまざまな催しを実施中だ。

例えば、九大生が寺子屋的に小・中学生に勉強を教える「学びの場」、お酒を飲みながら、地域のおやじさんたちと若い世代とで、時事ネタや地域の歴史・文化を語り合う「親父の会」。地元農家が作る食

材を使って、地元料理人が腕を振るい、談笑しながら食卓を囲む「共食」など。他にも、小・中学生が夏目漱石の「夢十夜」を輪読したり、音楽家のライブ＆ワークショップを開催したりと、区長らのサポートを受けながら、地域住民に多様な出会いの場を提供している。

「きつと見方次第で、住んでいる地域への思いや感じ方は変わる。さまざまな人がつながってこそまちづくりは可能」と信じ、自らそのつなぎ役を買って出ているのだ。子どもたちにとっても、まちの縁側がいい意味での。た



美味しい料理を食べながら、ゆっくりした時間を過ごす「共食」

糸島で暮らす

～絵本カーニバルの旅～

絵本の展示をとおして人と人とのつながり、子どもの居場所づくりを行います。

6/8(土)～6/16(日)10時～18時
入場無料 ※月・木曜日は休み
※詳しくはホームページ
<http://www.itoya.org/>をご覧ください。

糸島・イベント案内

自転車で糸島の景色を堪能

親子連れから本格派まで約480人が参加

自転車で糸島各地の景色を楽しみながら最大70キロのコースを走るイベント「ツール・ド糸島」が4月21日、市役所志摩庁舎をメイン会場に開催されました。

このイベントには、毎年県外からも多くの参加者が訪れ、今年も約480人が参加。中には宮城県から参加した人もいたほどの人気ぶりです。

参加者たちは、あらかじめ設定された70キロ、40キロ、30キロのコースにそれぞれエントリーし、各々のペースで糸島の風を感じて走っていました。



スタートの合図とともに志摩庁舎を後にする参加者たち

ラーメン「一蘭」の工場を立地

糸島産の食材使用や新規雇用に期待

ラーメンでお馴染みの有限会社「一蘭」の立地協定・環境保全協定の調印式を4月25日、糸島市役所で行いました。

同社は、福岡を代表するラーメン店で、東京やニューヨークなどにも展開しています。今回の協定では、市内の松隈工業団地に、麺やスープの製造、食品の販売などを行う工場を立地します。

これにより糸島産の食材の使用や、操業開始時に60人を雇用予定など、経済効果が期待されます。



一蘭の吉富社長(中央左)と市長(中央右)

福岡市と糸島市をつなぐ夢のマラソン

来年度の秋にフルマラソンを開催

福岡市と糸島市が共催する市民参加型フルマラソンの開催に向けた記者会見が4月25日、天神ソラリアステージで行われました。

福岡市では、毎年秋に福岡シティマラソンを開催してきましたが、これが廃止になり、スタート地点を福岡市、ゴール地点を糸島市とするフルマラソンに生まれ変わることになります。

アジアの玄関口として世界中の人たちにも参加していただき、みなさんと糸島の自然を楽しんでください。



福岡市と糸島市の合同記者会見にて、高島福岡市長(左)と松本糸島市長

広報カレンダー

6月
June

休日・夜間等当番医

日 時	場 所	電 話 番 号
日・祝日	9:00～12:00	歯科休日急患診療所 ☎(324)4317

日 時	受付時間	場 所	電 話 番 号
月～金曜日	19:00～翌6:00	翌5:30まで	市休日・夜間 急患センター ☎(329)1190
土・祝前日	19:00～翌9:00		
日・祝日	9:00～翌6:00	翌5:30まで	

日 時	日 程	場 所	電 話 番 号
月～金曜日	19:00～翌6:00	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
日・祝日	6/2(日)	渡辺整形外科病院	☎(323)0013
	6/9(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	6/16(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	6/23(日)	有田病院	☎(322)2061
	6/30(日)	西岡整形外科病院	☎(322)1131

※休日・夜間急患センターの受付時間は翌日5:30までになります。

●土・日・祝日について、
上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご連絡の上、ご来院ください。
(救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061
糸島医師会病院☎(322)3631
井上病院☎(322)3437
渡辺整形外科病院☎(323)0013
(県救急医療情報センター) ☎(471)0099

●発熱、けいれんなど子どもの急な病状に関する相談を受け付けています。
小児救急医療相談 ☎#8000
福岡県小児救急医療相談ダイヤル ☎(725)2540
福岡地域センター ☎(325)2540
相談時間 19:00～翌7:00

6月の健診などの日程

内 容	実施日(曜)	受付時間	場 所
4か月児健診	5(水)、12(水)	13:00～13:30	あごら
10か月児健診	7(金)、19(水)		
1歳6か月児健診	6(木)、11(火)、20(木)		
3歳児健診	4(火)、13(木)、18(火)	9:30～11:00	あごら
のびのび相談(育児相談)	28(金)		
もぐもぐ教室(離乳食教室・初期)	12(水)(要予約)	10:00～11:00	二ツ庁舎
はくばく教室(離乳食教室・中後期)	27(木)(要予約)	9:45～10:00	あごら
母子健康手帳交付	7(金)、20(木)	9:00～10:30	あごら
	14(金)、26(水)		

問い合わせ 糸島市健康づくり課☎(332)2069

相談内容	実施日	時間	場 所
NPOに関する相談	毎週火	9:00～17:00	市NPO・ボランティアセンターこほ糸島 ☎(324)9181(要予約)
職業相談	毎週月～金	8:45～17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00～17:00	消費生活センター(市役所商工振興課内) ☎(332)2098
家庭児童相談		8:30～17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30～17:00	市役所子ども課(子育て支援センターは土曜日実施) ☎(321)0464
教育相談		10:00～18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・DV相談		9:00～17:00	市役所人権・男女共同参画推進課 ☎(332)2075
人権に関する相談	毎週月～土	9:00～17:00	糸島市人権センター ☎(322)5095

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

期間	会 社 名	電 話 番 号
6月3日～6月9日	(有)豊栄設備	☎(322)3447
6月10日～6月16日	小池住宅産業(株)	☎(322)1822
6月17日～6月23日	トキワ工業(株)	☎(324)1874
6月24日～6月30日	(株)山崎設備工業	☎(322)9284 [(328)2002]

※[]内は、夜間・日曜日の電話番号。 ※修理は有料です。

相談窓口	電 話 番 号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイナスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

●イベント、祭り、大会など ●行政の相談など ●献血

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
“人権センターパネル展” 生活の中の人権 ～自分の中の差別意識をなくそう～ 自分では気づいていない差別意識をあらためて考え直してみませんか。 期間 6月29日(土)まで 時間 9時～17時 ※日曜日は休館 場所 糸島市人権センターロビー 問い合わせ 糸島市人権センター ☎(322)5095	●ほくらの遊び場 ブルーパーク 10:00～15:00 あごら・加茂 ☎090(4358)9263	●法律心配ごと相談 10:00～12:00 あごら ☎(324)1660(要予約) ●人権相談 13:00～16:00 人権センター ☎(322)1697	唐津街道前原宿 軽トラ市 生産者と直接触れ合い、糸島産の新鮮な取れたて野菜・魚介類、季節の果物や名物食品など、選りすぐりの逸品を揃えて、お待ちしております。 日時 5月26日(日)10時～13時 場所 前原商店街(名店街) 問い合わせ 長田(オサダ)農物店 ☎(322)2240	●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 人権センター ☎(322)2845 (2日前までに要予約)	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 ラポール ☎(322)2845 (2日前までに要予約) ●公立保育所すくすくサロン 10:00～11:30 神在保育所 ☎(323)1221(予約不要)	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●行政相談 13:30～15:30 人権センター ☎(322)1697
●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166	●子育て応援講座 (生後6か月児対象) 13:30～15:00 子育て支援センター すくすく ☎(321)0464	●法律心配ごと相談 10:00～12:00 あごら ☎(324)1660(要予約) ●人権相談 13:00～16:00 人権センター ☎(322)1697	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●社保・年金相談 10:00～15:00 人権センター／西福岡年金事務所 ☎(883)9962 (前日までに要予約) ●こころの相談 13:30～16:30 あごら／福祉支援課 ☎(332)2073(要予約)	●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 ラポール ☎(322)2845 (2日前までに要予約)	●職場の悩み相談 14:00～16:00 ラポール ☎(324)2800 (2日前までに要予約)	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166
●納税相談 8:30～17:00 市役所収税課 ☎(332)2067 ●弁護士による借金問題 無料相談 13:00～16:00 消費生活センター ☎(332)2098(要予約)	●子育て応援講座 (生後8か月児対象) 13:30～15:00 子育て支援センター すくすく ☎(321)0464	●法律心配ごと相談 10:00～12:00 あごら ☎(324)1660(要予約) ●人権相談 13:00～16:00 人権センター ☎(322)1697	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●社保・年金相談 10:00～15:00 人権センター／西福岡年金事務所 ☎(883)9962(前日までに要予約) ●献血 10:00～12:00 波多江公民館／13:30～15:30 伊都文化会館／健康づくり課 ☎(332)2069	●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 ラポール ☎(322)2845 (2日前までに要予約) ●公立保育所 すくすくサロン 10:00～11:30 神在保育所 ☎(323)1221(予約不要)	●障がい者 総合相談 13:30～16:00 糸島市障害者団体協議会事務局／福祉支援課 ☎(332)2073	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166
●リサイクルプラザ 抽選会 14:00～ リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日正午までに要申し込み) ●唐津街道前原宿「軽トラ市」 10:00～13:00 前原商店街(名店街)／ 長田(オサダ)農物店 ☎(322)2240	●子育て応援講座 (生後12か月児対象) 13:30～15:00 子育て支援センター すくすく ☎(321)0464	●法律心配ごと相談 10:00～12:00 あごら ☎(324)1660(要予約) ●人権相談 13:00～16:00 人権センター ☎(322)1697	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 ●社保・年金相談 10:00～15:00 人権センター／西福岡年金事務所 ☎(883)9962(前日までに要予約)	●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 ラポール ☎(322)2845 (2日前までに要予約) ●公立保育所 すくすくサロン 10:00～11:30 神在保育所 ☎(323)1221(予約不要)	●障がい者 総合相談 13:30～16:00 糸島市障害者団体協議会事務局／福祉支援課 ☎(332)2073	●日本語教室 (日本語ろばいとしま) 10:00～11:30 人権センター／糸島市国際交流協会 ☎(332)9166
●献血	●献血	●献血	●献血	●献血	●献血	●献血

編集後記

インターネットによる動画配信。15年くらい前は、素人にはとても手が出せない技術だと思っていました。しかしここ数年、ビデオカメラやパソコンソフトが充実してきたことで、比較的簡単に動画の編集や配信ができるようになりました。

最近では、私も子どもを撮影するたびに動画を編集するようになりました。編集技術はまだですが、市のホームページでも、映像をとおして糸島の魅力を伝えていきたいと考えています。(友岡)